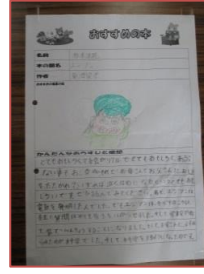


5年生のおすすめ本

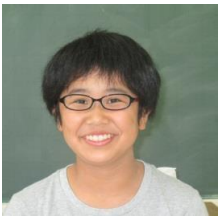
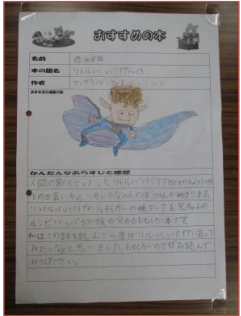


「ダレン・シャン」

ダレン・シャンが奇妙なサーカスのチケットを捕ったのがすごいと思いました。そのサーカスを見に行ったら吸血鬼になったのがかわいそうでした。お母さんに嘘をついて、へび少年たちと住んでさみしくないのかなと思いました。

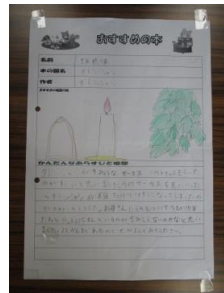
「エジソン」

エジソンは、電気を発明した人です。エジソンは、子どもの頃は先生に質問ばかりして怒らせていたそうです。そして、学校をやめて家で勉強することになりました。そして、お母さんに勧められたのが「科学」でした。



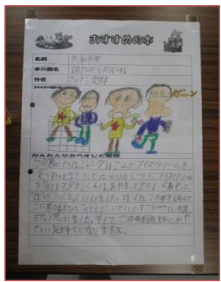
「リトルバンパイア」

人間の男の子アントンとリトルバンパイア（子どもの吸血鬼）との出会いから、色々な二人の冒険が始まります。この話を読んでリトルバンパイアに会ってみたいと思いました。



「男子弁当部」

小学6年生が弁当を作る話です。最後のページに、でてきた食べ物の作り方がのっています。学校には1～4巻まであります。1人で弁当をつくれるようになるかも・・・(^)/~~~~

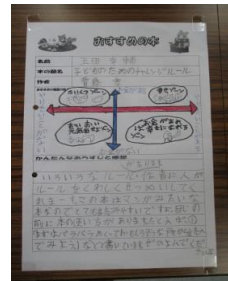


「10さいからのルール」

まだ、買ったばかりの靴にアイスクリームを落としたタカシくんは・・・
ぼくは、この本を読んで、すごくやさしい友達だと思いました。この本を読むと（ぼくのように）心がやさしくなれますよ。

「大造じいさんとガン」

大造じいさんとガンという鳥が、駆け引きをするお話です。この本は、大造じいさんとガンの他に椋鳩十さんが書いたお話がのっています。国語の教科書にも出てくる本です。



「男子弁当部」

この本は、ある3人の6年生が弁当部を結成して、いろいろな弁当を作る物語です。ピビンバどん弁当やおみくじロールサンドやまるごと畑弁当など楽しい弁当が登場してきます。この本を読み終わったら、お弁当を作りたくなりますよ。

「子どものためのチャレンジルール」

いろいろなルールがのっています。作者の人がルールを詳しく説明してくれます。マンガなので読みやすいです。パラパラめくっておもしろいところから読むのもいいと思います。

